



「愛媛厚生年金休暇センター」が 「ウエルピア伊予」に 生まれ変わります

■これまでの経緯

「愛媛厚生年金休暇センター」は厚生年金福祉施設として、昭和56年(国)社会保険庁が整備した施設でしたが、平成20年1月25日にRF0(独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構)による入札が行われ、伊予市が7億8,588万8千円で落札しました。

これにより、27年間にわたって市民の皆さんに親しまれ、愛されてきた「愛媛厚生年金休暇センター」は、4月1日から、新たに伊予市の都市総合文化施設として、名称を「ウエルピア伊予」と命名し、オープンすることになりました。

■施設の名前

「ウエル」…well(良)
welcome(歓迎)

「ユア」…utopia(理想郷)の意味を込め、既に地域の皆さんに定着している名称を可能な限り継承し、これまでのサービスの品質を確保し、さらに向上させる観点から「ウエルピア伊予」と名付けました。

■施設の概念

施設コンセプト(概念)は、都市機能の象徴的な役割を備える施設として「都市総合」、文化的な活動を行い、さらに食文化の活性化を視野に入れた「文化」、そして、単にスポーツ機能を付帯するだけでなく、癒しを提供する

る場として「都市総合文化施設」としました。

■これからの利用

現在、4月1日のプレオープンに向け、着々と準備を進めています。伊予市の公共施設として、より一層充実した施設とするためには、この施設を市民のだけれども伊予市のシンボルとして、愛着をもって利用していただくことが、何よりの有効策です。

利用者の皆さんにご不便をお掛けすることのないよう、円滑に移行作業を進め、魅力ある施設としての運用を目指してまいりますので、これまで以上のご利用をお願いします。

■問い合わせ

伊予市行政改革・政策推進室
(☎982-1111、内線668)

■取引業者の受付について

4月1日のオープンに際し、取引に係る事業者の受け付けを行っています。登録及び詳細については、施設内に設けた「ウエルピア伊予開業準備室」までお問い合わせください。

■受付期間

3月10日(月)まで(10時～17時)

■連絡先

☎982-4600

三井新太郎氏(双海地区出身)、

本棚・書籍棚を寄贈

1月18日、市長室で読書コーナー及び本棚・書籍棚の贈呈式が行われました。

これは、双海地区出身の三井新太郎氏が、児童生徒の学習の場が広がるようにと寄附していただいたものです。

市では、昨年、清野茂次氏から寄贈していただいた文庫とともに、図書室の利用促進と児童の学力向上を図るために、下灘小学校の図書室とパソコン室にそれぞれ設置します。



『伊予ライオンズクラブ』、青色回転灯を寄贈

2月12日、教育長室で「伊予ライオンズクラブ青色回転灯贈呈式」が行われました。伊予ライオンズクラブの篠崎清栄会長は、市内の子どもたちを犯罪から守り、安全で安心な地域をと、青色回転灯6台と防犯ステッカー12枚を教育長へ贈呈しました。伊予市教育委員会では、希望する市内小学校に贈り、子どもたちの安全・安心の確保のために活用します。

